

国道8号の交通事故検討に着手します



「南区北部地域の安全・安心で便利な道路 を考える会」を開催しました！

開催日時：平成28年11月26日（土）午後7時～午後8時
開催場所：大通地域生活センター
内 容：国道8号大野大橋以南の現状、事故発生原因など



出席者の発言

現状、大通地区の国道8号では、交通量に対し車線が少ないことから渋滞が常態化し、更にそれに起因する車両同士の追突事故が多発しています。今回を契機に4車線化を実現できれば、交通環境が改善されることにより現状の問題を解消しつつ、今後の地域活性にも繋がると考えています。警察も4車線化実現に協力していきたいと願っております。



新潟南警察署
のご発言



新潟南消防署
のご発言

南区内の救急搬送では、主に国道8号を利用し、年間1,200～1,300人程度を搬送しています。大通地区を通過する際、交通渋滞していても中央ゼブラ帯を利用しているため、搬送にあまり大きく遅延することはありませんが、中央ゼブラ帯は救急車両の振動がすごいので、速度を落としながら走行しています。消防からも4車線化を実現してほしいと願っています。

平成29年1月
根岸地域コミュニティ協議会
大通コミュニティ協議会
事務局 新潟市南区役所建設課

1 国道8号 下塩俵～上塩俵交差点の現状

- この区間の交通量は平日1日あたり約20,900台です。
- 朝夕の時間帯は、信号交差点が連続する影響もあり、混雑しています。
- 交通事故は、大通一～大通西交差点、黄金団地付近で多く発生しています。

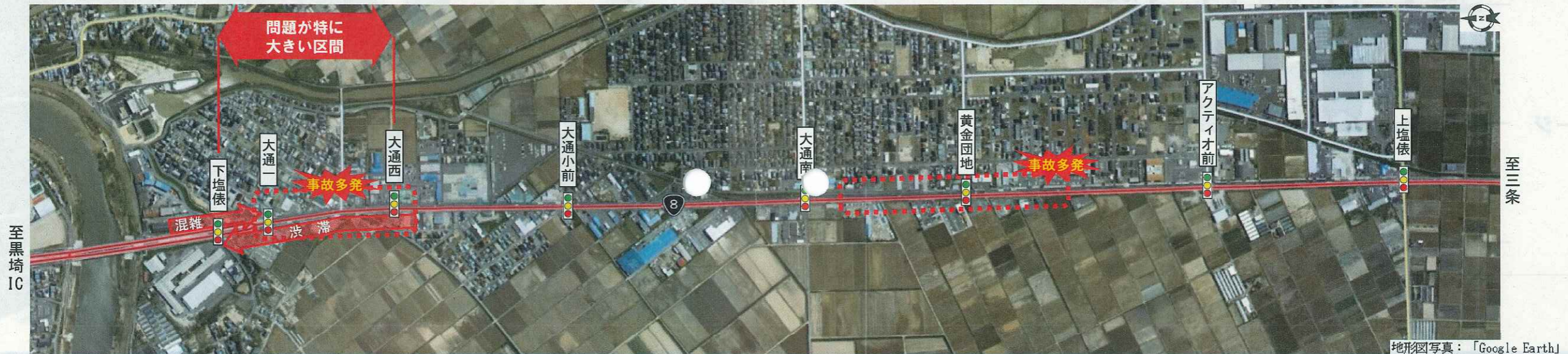
これまでの事故対策

- 国道8号 下塩俵～上塩俵交差点では平成19～20年度に追突事故対策として中央ゼブラ帯が整備されました。
- 整備により交通事故は減少しましたが依然として年間26件の事故が発生しています。

H14～H20 事故件数	4割減少	H21～H25 事故件数
平均 41 件/年		平均 26 件/年



写真⑤. 中央ゼブラ帯の利用状況



地形図写真: 「Google Earth」



写真①. 車線減少による無理な合流



写真②. 朝時間帯の車両滞留状況



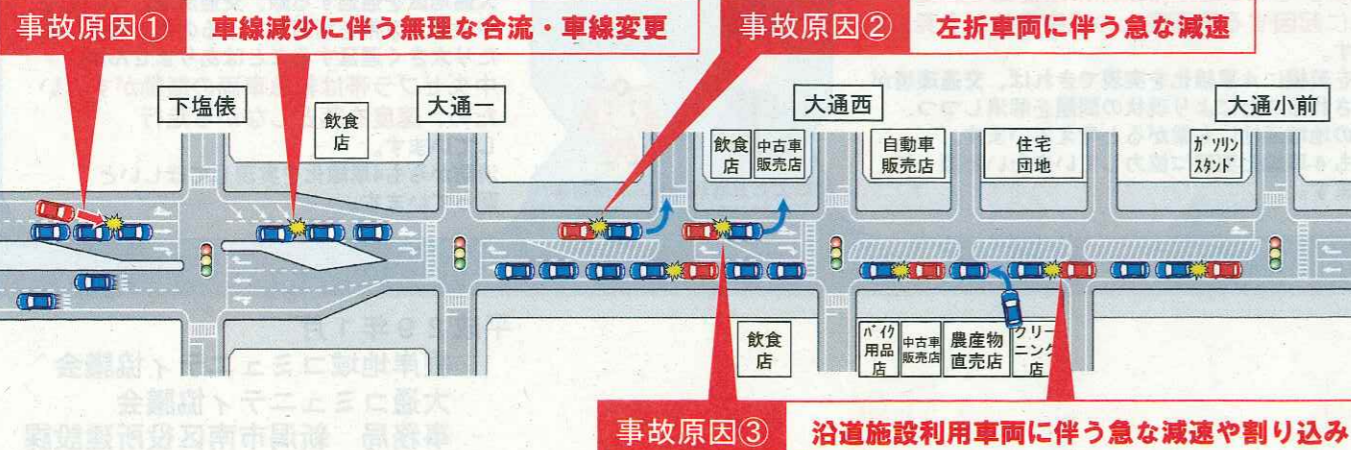
写真③. 無信号交差点からの無理な右折流入



写真④. 夕時間帯の速度低下による混雑状況

2 事故の発生原因

主に以下3つの原因により、事故が発生していると考えられます。



3 対策方針

事故件数や混雑状況より「下塩俵～大通西交差点」の区間を問題が特に大きいと判断し、優先的に整備を行いたいと考えています。

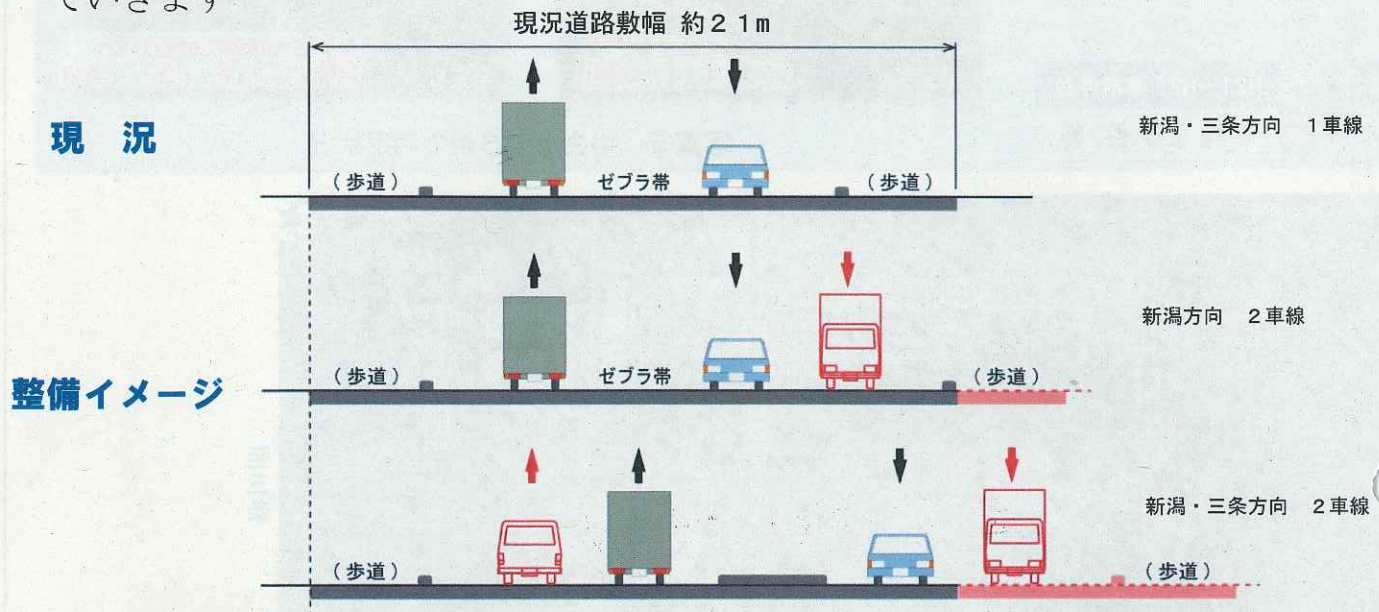
- ① 交差点部においてもスムーズな通行を確保
- ② 沿道施設への出入りと本線交通を分離

車線の追加（付加車線の設置） が有効と考えています。

4 車線の追加（付加車線の設置）イメージ

・現況2車線に対し、車線を追加（付加車線を設置）した場合、以下のようなイメージになります。

※具体的な整備については、「考える会」にて地域みなさんに意見を伺い、検討していきます



第2回「考える会」を開催します

「地域の声」が効果的な道路整備につながります ～みなさんのご意見をお聞かせ下さい～

現在整備を進めている国道8号バイパスが、平成30年度開通予定であり、また、新潟中央環状道路の北部工業団地交差点を含む一部が平成30年代前半に開通予定です。

そのため、国道8号の大通地内では、ますます交通量が増加し交通渋滞や、交通事故の増加が懸念されます。

大通地内の国道8号の道路整備について、今後4車線化で整備するか3車線化とするか、沿線関係者の皆様方から集まっていたいただき、意見交換を実施し決めていきたいと考えています。

開催日時についてはアンケートの結果により、後日ご案内致します。

国道はいつも混雑しているから4車線になればいいなあ...

歩道は今まで通り広い方が子供たちも安心だけど...

近くに住んでいるのだけど用地買収などはどうなるのかな？

